

3・8国際女性デー長崎集会 ～ワーク・ライフ・バランスが、シナジーを生む～

2015年 3 月 7 日(土)、長崎県立図書館において「3・8 国際女性デー長崎集会」を開催し、約120名が参加しました。

3・8 国際女性デーは、1857年 3 月 8 日にニューヨークで、女性労働者が低賃金・長時間労働への抗議、ならびに婦人参政権を求めて集会を開いたことが起源と言われています。

現在、国連において「女性の権利と平等のために闘う記念日」と位置付けられ、世界各国でさまざまな行事が展開されています。

今回の長崎集会では、ワーク・ライフ・バランスコンサルタント吉岡和佳子様を講師に招き「ワーク・ライフ・バランスが、シナジー生む」をテーマにご講演いただきました。

「ワーク・ライフ・バランス」とは、直訳すると「仕

事と生活の調和」です。

働く多くの女性が、家庭(育児、家事、介護)と仕事の両立に壁を感じることがあります。家族と価値観を共有し協力していくことに加え、「育児・介護休業法」などの制度を知り、外部サービスを活用することで一人で抱え込むことを防ぎ、事前の準備や情報収集で将来の不安を軽減することが出来ます。

本講演では、他人は変えられないが、自分を変えられる。5年後、10年後の自分をイメージして、今の自分がどうあるべきかを考える機会を得ることができました。

集会の最後に、参加者全員に国際女性デーのシンボルである「パン」と「バラ」を配布し本集会を閉会いたしました。



古賀会長とニューリーダーの直接対話(KNT47)

2015年1月10日(土)、ANAクラウンプラザ長崎グラバーヒルにて「古賀会長とニューリーダーの直接対話(KNT47)」を開催し、連合長崎女性委員会・青年委員会および構成組織の若手組合員より8産別18人(男性12名、女性6名)が古賀会長との直接対話に参加しました。

参加者からは「青年活動についての悩み」「少子高齢化問題」「女性の就職率のM字カーブについて」そして「労働時間について」や「若年層の政治活動の取り組み」「平和運動の取り組み」など様々な意見や連合の取り組みへの要望等が出され、それぞれの意見に対し古賀伸明会長より回答をいただきました。

最後に、古賀会長より「我々と若者との違いは3つある。まず1つ目は時間、つまりはチャレンジしたり失敗したりできる時間があること。そして2つ目に体力やエネルギーがあること。3つ目に吸収力があることだ。これらの違いを是非活かして活動していい

しい」とニューリーダーへの期待を述べられ、対話は終了となりました。

参加者が普段持っている思いや多くの意見、連合のトップである古賀会長の話を聴く貴重な機会であり、また、自身の活動について見つめ直し、今後の活動について考える有意義な機会となりました。



2015年度 第1回連合長崎構成組織女性代表者・担当国会議

2015年2月7日(土)、長崎県勤労福祉会館において、「第1回連合長崎構成組織女性代表者・担当国会議」を開催し、女性委員会役員及び構成組織(11名・7組織)より計16名が出席しました。

女性委員会山中委員長のあいさつの後、連合長崎を代表して上田副会長より挨拶の中で、安倍政権は「日本を世界で一番企業が活動しやすい国にする」と宣言している事、「労働者派遣法の改悪、労働時間と賃金をリンクさせないような労働者側の立場とは反対の働き方について安倍政権をおかしいと言う人は非国民と言われる雰囲気になっていく怖い政治になりつつある」と政治の情勢について述べ挨拶をいただきました。

次に長崎労働局雇用均等室 高橋行紀室長をお招き

し、以下について説明いただきました。

「働く女性に関する労働法について」

- 改正パートタイム労働法について
- 改正次世代育成支援対策推進法について
- 男女雇用機会均等法について
- 女性の活躍推進について

次に連合長崎芳川副事務局長より「2015年度 連合長崎女性委員会役員体制」「2015年度 連合長崎女性委員会活動方針」「活動経過報告及び今後の予定」「2015連合長崎春闘方針【男女平等・両立支援関連】」について提起・報告を行いました。

最後に各構成組織より現在の状況や取り組み報告等、意見交換を行いました。



第14回長崎県障害者交流卓球大会

2015年2月14日(土)、茂里町ハートセンターにおいて、「第14回長崎県障害者交流卓球大会」に女性委員会・青年委員会(8名)より参加しました。この卓球大会は、障がい者の機能回復と体力の増強および健常者との交流を含め、卓球技術の向上を図り社会参加への意欲をさらに高めることを目的に開催されています。競技は健常者と障がいのある方、また、老若男女の区別なく対戦を行い、対戦相手が車いすの方だった場合は、周囲の人がボール拾いをする光景があったり、日頃交流のない世代等との交流もあり、有意義な機会となりました。



九州ブロック連絡会女性会議

2014年11月22日(土)、熊本県八代市セレクトロイヤル八代において「2015年度連合九州ブロック連絡会女性会議」が開催されました。今回は衆議院解散、衆議院議員選挙などの対応により開催日程が急遽変更となり1日だけの会議開催となりましたが、連合本部、九州の地方連合会より女性委員会代表者、担当者等25名が参加、うち連合長崎からは、女性委員会(2名)と担当者(1名)が出席しました。連合本部より、南部副事務局長からの挨拶、連合本部より提起として①連合春季生活闘争について②連合第4次男女平等参画推進の進捗状況③男女平等に係る法律の動向④2014年6月男

女平等月間報告がありました。その後、休憩を取った後に自己紹介及び各地方連合会より活動報告、意見交換を行いました。



2015年度役員紹介

①役職：氏名 ②産別(単組) ③趣味 ④一言

①委員長：山中 長枝
②情報労連(N T T 労組)
③洋裁
④女性の輝く場を増やすために全国の働く仲間達と連携し、働く女性の問題解決のお手伝いに役立つよう頑張っていきたいと思っています。

①副委員長：能富沙弥香
②電力総連
③旅行
④委員会としての活動も半年以上過ぎましたが、毎回女性の働き方やワークライフバランスなど、様々なことを学ばせていただいています。副委員長らしきことは何一つできていませんが、これからは連合の皆様、女性委員会の皆様、頑張りますので宜しくお願いします。

①事務局長：坂本久美子
②自治労(長崎市職労)
③音楽鑑賞
④貴重な経験、機会をいただきながらまだわからないことばかりですが、どうぞよろしくお願いいたします。

①幹 事：福田 康子
②J P 労組
③登山
④初めて連合の幹事をさせていただくことになり、貴重な経験をし、勉強させていただいています。微力ですが、連合の活動を頑張っていけます。

①幹 事：渡邊 信子
②基幹労連(三菱重工労組長船支部)
③愛犬との散歩
④連合女性委員会の活動は初めてで、戸惑うことも多いですが、いろんな人との出会いや今まで知らなかったことを経験出来る機会を得ることができました。微力ながら少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思っています。

①幹 事：児島 寛子
②自治労(長崎県国保連労組)
③読書
④初めて連合長崎の幹事を務めさせていただいています。右も左もわからずに、文字通り右往左往していますが、少しでも皆さんのお役に立てるような活動ができればと思っています。宜しくお願いします。

①幹 事：中村 正子
②日教組
③ガーデニングとオペラ鑑賞
④普段交流がない職域のみなさんと話しができるのが楽しみです。

①幹 事：今村 涼子
②全労金
③子育て
④今年度より幹事を務めさせてもらっています。私は、女性委員会の活動の様々な課題での学べる事例を、例えば、男女平等では子育てをしながら働き続けるためのワークライフバランスの見直し等を、実生活の参考にしながら活動を行っていければいいなと思っています。



前列左から、児島幹事、山中委員長、坂本事務局長
後列左から、中村幹事、渡邊幹事、今村幹事
右上枠内左から、能富副委員長、福田幹事